

L-グルタミン測定キット



内 容

試薬 A 液：30 mL
試薬 B 液：30 mL
標準液(100 mg/L)：1.5 mL

測定回数

60 回

使用目的

試料中の L- グルタミン含有量の測定

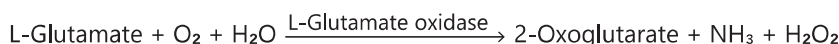
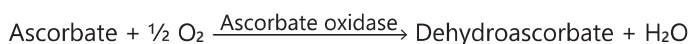
保存条件 冷蔵(2-8℃)

販売価格 66,000 円(税込・送料別)

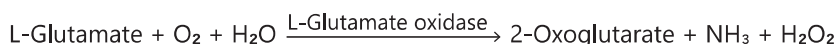
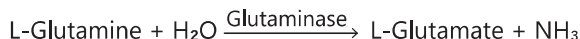
使用期限 箱側面に記載

測定原理

Step1：A 液中の酵素により、試料中に共存するアスコルビン酸及び L- グルタミン酸の L- グルタミン測定値への影響を排除する。



Step2：B 液中の酵素により、L- グルタミンから化学量論的に一定の割合で色素が生成する。



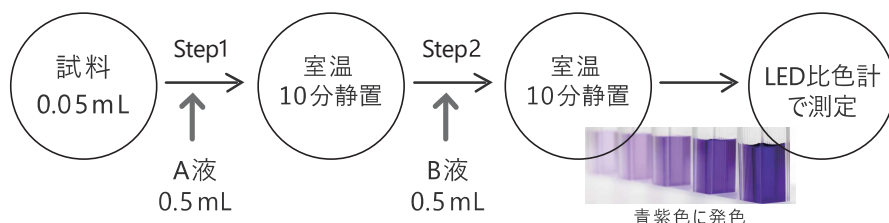
試料および標準液

- ・ 試料は、L- グルタミンが 10 ~ 200 mg/L の範囲に、L- グルタミン酸が 600 mg/L 未満となるように調製する。(注意事項 5 参照)
- ・ 標準液は、キットに付属している L- グルタミン酸標準液(100 mg/L)をそのまま使用する。
- ・ 標準液に L- グルタミン酸を使用しているため、試料と標準液の測定手順が異なるので注意すること。

測定手順：当社 LED 比色計を使用する場合

- (1) 【試薬ブランク・標準液の発色】2 つのディスポセルにそれぞれ A 液 0.5 mL 及び B 液 0.5 mL を入れてよく混合し、一方に水 0.05 mL、もう一方に標準液 0.05 mL をそれぞれ添加し軽く振り混ぜ、室温で 10 分間静置する。
- (2) 速やかに試薬ブランク*と標準液の発色液で LED 比色計の校正を行う。
- (3) 【試料の発色】試料 0.05 mL を入れたディスポセルに、A 液 0.5 mL を添加し軽く振り混ぜ、室温で 10 分間静置する。(Step1)
- (4) B 液 0.5 mL を添加し軽く振り混ぜ、室温で 10 分間静置する。(Step2)
- (5) 校正した LED 比色計で、試料の L- グルタミン濃度を測定する。

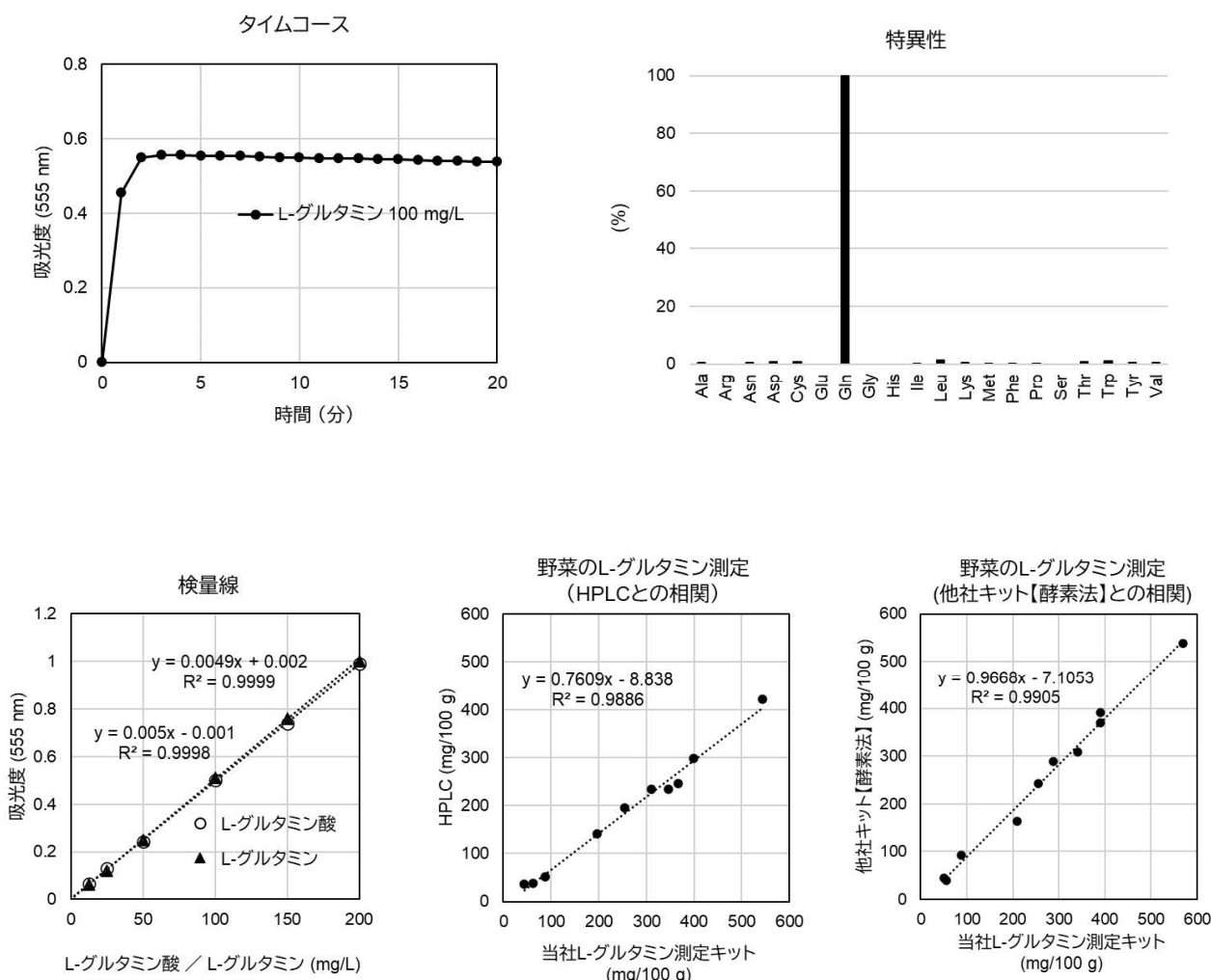
* 試薬ブランクとは、水 0.05 mL + A 液 0.5 mL + B 液 0.5 mL のこと。



注意事項

1. 試薬は冷蔵庫(2-8℃)で保管してください。
2. 測定する際は、試薬を室温に戻してから使用してください。試薬が冷たいまま使用しないでください。
3. 本測定法はエンドポイント法ですが、B 液添加後の時間(10 分)を正確に管理することで、より精度の高い測定が可能です。
4. アスコルビン酸(ビタミン C)以外の強い還元性物質を多量に含む試料は測定できません。
5. L- グルタミン酸を 600 mg/L 以上含む試料は希釈するか、A 液の反応時間を延長してください。

参考データ



L-グルタミン簡易測定セット「グルタミンミエール」

測定キット、LED 比色計、測定に必要な小器具を収めたセット製品

セット内容

L-グルタミン測定キット 1 箱、LED 比色計 1 台、付属品一式

【付属品内容】 試料採取用ピペット & チップ・試薬 A 液及び試薬 B 液採取用シリンジ
予備シリンジ・希釈管・水採取用スポイト・セル・セル立て

販売価格

99,000 円 (税込・送料別)



◀お問い合わせ・ご購入はこちら

ホームページのお問い合わせフォームより、お気軽にお問い合わせください。

<https://enzyme-sensor.net>

株式会社エンザイム・センサ

ENZYME
SENSOR